

第59期 報告書

2019年1月1日から2019年12月31日まで



大和冷機工業株式会社

<http://www.drk.co.jp>

証券コード 6459

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、2019年12月31日をもちまして、第59期事業年度（2019年1月1日から2019年12月31日まで）を終了いたしましたので、この期間の事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年3月



代表取締役社長
尾崎 敦史



事業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、輸出に弱さがあるものの、企業収益が底堅く推移するとともに、雇用情勢の改善が継続する等、各種政策の効果もあり、景気は緩やかな回復基調が続きました。一方、米中貿易摩擦問題やイギリスのEU離脱問題の長期化等、わが国経済を下押しするリスクにより、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

当社を取り巻く環境は、主要取引業種である外食産業において、個人消費の持ち直しにより売上は底堅い一方で、消費税増税後の個人消費マインドの弱含み、業種業態を越えた競争の激化、採用難に伴う人件費の上昇及び原材料価格の高騰に直面し、引き続き厳しい状況にありました。

このような状況のもと、当社は総合厨房機器メーカーとして、より一層お客様の希求する作業の効率化及び省スペース化に対応するため、自動洗浄機能付スチームコンベクションオープンや二段積みが可能な引出式真空包装機等を市場投入いたしました。また、HACCPで求められる衛生管理をサポートすべく、電解次亜水生成装置等の有効活用の提案に努めてまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高401億4千9百万円（前期比0.7%増）、営業利益59億6千6百万円（前期比0.2%増）、経常利益59億6千6百万円（前期比2.0%増）、当期純利益40億7千1百万円（前期比5.1%増）となりました。

品目別の状況は次のとおりであります。

製品の売上高は、前期比2.9%減の273億8千4百万円であり、総売上高に対する構成比は68.2%となっております。

なお、主な製品は、厨房用縦型冷凍冷蔵庫、店舗用縦型ショーケース、横型冷凍冷蔵庫、製氷機であります。

商品の売上高は、前期比12.5%増の86億7千1百万円であり、総売上高に対する構成比は21.6%となっております。

なお、主な商品は、店舗設備機器、厨房設備機器、店舗設備工事であります。

また、点検・修理その他の売上高は、前期比3.1%増の40億9千3百万円であり、総売上高に対する構成比は10.2%となっております。

貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
期 別 科 目	当 期 2019年12月31日現在	前 期 2018年12月31日現在	期 別 科 目	当 期 2019年12月31日現在	前 期 2018年12月31日現在
流 動 資 産	57,714	54,215	流 動 負 債	9,776	9,859
現 金 及 び 預 金	50,627	47,126	支払手形及び買掛金	4,840	5,016
受取手形及び売掛金	3,501	3,792	未 払 法 人 税 等	1,006	1,304
商 品 及 び 製 品	1,956	1,828	引 当 金	370	357
仕 掛 品	280	301	その他の流動負債	3,558	3,181
原材料及び貯蔵品	774	562	固 定 負 債	2,116	2,053
点検修理用部品	176	177	退職給付引当金	799	774
その他の流動資産	399	426	役員退職慰労引当金	1,307	1,269
貸倒引当金	△ 1	△ 1	その他の固定負債	9	9
固 定 資 産	19,870	21,597	負 債 合 計	11,892	11,912
有 形 固 定 資 産	9,489	9,574	純 資 産 の 部		
無 形 固 定 資 産	142	125	株 主 資 本	65,686	63,905
投資その他の資産	10,238	11,897	資 本 金	9,907	9,907
投資有価証券	2,006	1,909	資 本 剩 余 金	9,867	9,867
そ の 他 の 投 資	8,386	10,144	利 益 剩 余 金	46,361	44,341
貸倒引当金	△ 154	△ 155	自 己 株 式	△ 450	△ 210
資 産 合 計	77,585	75,812	評価・換算差額等	5	△ 6
			そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	5	△ 6
			純 資 産 合 計	65,692	63,899
			負債・純資産合計	77,585	75,812

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 (当 期) 15,211百万円 (前 期) 14,646百万円

損益計算書

(単位：百万円)

科 目 \ 期 別	当 期 2019年1月1日から 2019年12月31日まで	前 期 2018年1月1日から 2018年12月31日まで
売 上 高	40,149	39,881
売 上 原 価	16,048	16,089
売 上 総 利 益	24,101	23,792
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	18,134	17,836
営 業 利 益	5,966	5,956
営 業 外 収 益	365	212
受 取 利 息 及 び 配 当 金	65	60
ス ク ラ ッ プ 売 却 益	38	64
受 取 補 償 金	50	36
投 資 有 価 証 券 評 価 益	160	-
そ の 他 の 営 業 外 収 益	50	51
営 業 外 費 用	366	321
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-	175
ス ク ラ ッ プ 処 分 費	317	107
そ の 他 の 営 業 外 費 用	48	38
経 常 利 益	5,966	5,847
特 別 利 益	100	1
投 資 有 価 証 券 売 却 益	11	-
固 定 資 産 売 却 益	89	1
特 別 損 失	15	61
投 資 有 価 証 券 評 価 損	-	61
固 定 資 産 売 却 損	0	-
固 定 資 産 除 却 損	15	0
税 引 前 当 期 純 利 益	6,050	5,786
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,855	1,968
法 人 税 等 調 整 額	123	△ 55
当 期 純 利 益	4,071	3,873

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

2019年1月1日から
2019年12月31日まで

(単位：百万円)

	株 主 資 本							
	資 本 金	資本剰余金		利 益 金 準 備 金	利益剰余金			
		資 本 金 準 備 金	資本剰余金 合 計		その他利益剰余金			利益剰余金 合 計
					特別償却 準 備 金	別 途 積 立 金	繰越利益 剰 余 金	
当 期 首 残 高	9,907	9,867	9,867	578	224	14,170	29,368	44,341
当 期 変 動 額								
特別償却準備金の取崩	—	—	—	—	△ 87	—	87	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	△ 2,050	△ 2,050
当 期 純 利 益	—	—	—	—	—	—	4,071	4,071
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	—	—	△ 87	—	2,108	2,020
当 期 末 残 高	9,907	9,867	9,867	578	136	14,170	31,476	46,361

	株主資本		評価・換算差額等		純 資 産 合 計
	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評価差額金	評価・換算 差額等合計	
当 期 首 残 高	△ 210	63,905	△ 6	△ 6	63,899
当 期 変 動 額					
特別償却準備金の取崩	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	△ 2,050	—	—	△ 2,050
当 期 純 利 益	—	4,071	—	—	4,071
自己株式の取得	△ 240	△ 240	—	—	△ 240
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	11	11	11
当期変動額合計	△ 240	1,780	11	11	1,792
当 期 末 残 高	△ 450	65,686	5	5	65,692

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

大阪テストキッチンOPEN！

見て、使って、味わって、体感。

調理、試食ができる体験・体感型のキッチンです。

当社の主力製品をはじめ、スチームコンベクションオーブン、ブラストチラー/ショックフリーザー、真空包装機などの新調理システム。HACCPによる衛生管理に有効な電解次亜水生成装置。タッチするだけでラクラク自動開閉可能な自動スライド扉冷蔵庫など、様々な製品を使用して調理体験できるスペースとなっております。



2019年の主な新製品



フレークアイス
製氷機

鮮魚店、スーパーマーケット、居酒屋など、鮮度保持の冷却に便利なフレークアイス。製氷コストに優れているため、とても経済的です。



カウンターショーケース
(恒温高湿タイプ)

LED照明が庫内の食材を明るく鮮やかにショーアップ。
自然の光に近く、新鮮で美味しい自慢のネタをお客様にアピールできます。



スライド扉(小型)
冷蔵ショーケース

LED照明標準装備は業界オンリーワン。
LED照明で商品をよりキレイに魅せるショーアップ効果や省エネ性能の向上など、デザインが新たに登場しました。



多段オープンショーケース

鮮度管理・温度管理・活きの良さを演出。
幅広い温度帯で精肉・鮮魚～日配・乳製品の陳列が可能。
また、LED照明でよりキレイに商品を魅せることができます。



スチームコンベクション
オープン(自動洗浄機能付)

毎日のお手入れをラクに。
洗剤を入れてボタンを押すだけで、洗淨から乾燥まで自動運転。
清掃作業低減と清潔な機器で快適な厨房環境を提供します。



引出式真空包装機

設置場所がなくて諦めていた店舗に最適。天面にフタがないので、上に物を置くことができます。
また、コンパクトでデッドスペースが少なく、真空ポンプが別置きのため、効率よくスペースを有効活用できます。

2020年の主な新製品



アンダーカウンタータイプ
製氷機

使い勝手の向上と業界トップの貯氷量（自然落下時）となって新登場。
ロングハンドル採用で、どこからでも扉の開閉が容易に行え、清掃もラクに。
また、庫内容積拡大による貯氷量アップと断熱性能が向上しました。



大扉冷蔵ショーケース
スライド扉冷蔵ショーケース

長寿命かつ商品をよりキレイに魅せるLED照明と省エネ設計の冷蔵ショーケース。
製品サイズは幅400mmタイプと800mmタイプ。
設置環境に合わせてお選び頂けます。



インバータ制御
オープンショーケース

日配～弁当まで冷蔵ワイドレンジ対応のオープンショーケース。
LED照明で商品をよりキレイに魅せるショーアップ効果や省エネ性能の向上など、デザインも新たに登場しました。



インバータ制御
平型オープンショーケース

幅1800mmタイプが新登場。
アイス/冷凍食品/精肉/鮮魚/日配/惣菜/弁当、用途にあわせてワイドに対応します。



食器洗浄機
ハッチタイプ

本体を二重構造にすることで遮音効果と断熱性が向上。
落ちにくい汚れに対応する念入りモードや休止モードなど、エコで快適な厨房環境を実現します。



卓上対面ショーケース

カフェ・惣菜店など、店舗のレジ横スペースを有効活用。
プラスワンの販売でお店の売上に貢献します。

会社の概況

2019年12月31日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英名	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資本金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株（自己株式567,871株を含む）
期末株主総数	2,451名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市大字北谷字岸田206番地6
関東大根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	2,372名
事業内容	・ 冷凍・冷蔵庫、ショーケース、製氷機、自販機及び冷熱応用製品の製造販売及びリース並びに点検修理 ・ 冷熱機器の設備の工事及び各種部品の製造販売並びに点検修理 ・ 厨房機器、装置、部品の製造販売及びリース並びに点検修理 ・ 店舗・厨房の企画、設計及び施工

役員

2020年3月27日現在

取締役最高顧問	尾崎 嶋	茂
代表取締役社長	尾崎 敦	史
専務取締役	杉田 壽	宏
取締役	前川 嶋	馨
取締役	小野 芳	明
取締役	齋藤 純	夫
取締役	尾崎 雅	和
取締役	平出 嶋	哲
取締役	工藤 哲	郎
常勤監査役	大津 加	治
監査役	日下 敏	裕
監査役	楠 裕	美

- (注) 1. 取締役 小野芳明、齋藤純夫の両氏は、社外取締役であります。
 2. 監査役 日下敏彦、楠裕美の両氏は、社外監査役であります。

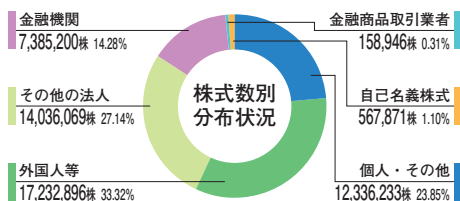
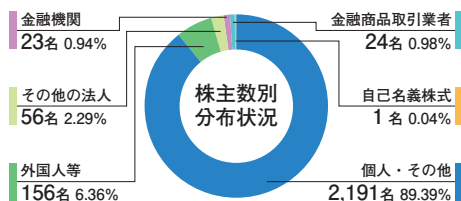
執行役員

2020年3月27日現在

社長執行役員	尾崎 嶋	敦	史
専務執行役員	杉田 壽	宏	
執行役員	前川 嶋	馨	
執行役員	尾崎 嶋	雅	
執行役員	平出 嶋	哲	
執行役員	工藤 哲	郎	
執行役員	大久保 村	久	
執行役員	江乾	乾	
執行役員	江乾	乾	

株式分布状況

2019年12月31日現在



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当金受領株主確定日	6月30日
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
特別口座の口座管理機関連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 0120-094-777（通話料無料）
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第1部
公告の方法	電子公告により行う（公告掲載URL http://www.drk.co.jp/ ） ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

（ご注意）

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

信頼で結ばれたワイドなサービスネットワーク

「より迅速に、よりの確に」をモットーに、お客様が安心してお使いいただけるようトータルサポートでフォロー致します。

